

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
映像リテラシー B 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義+演習	時間数	30	単位	2
担当教員	石川祐貴			実務経験	有	職種	放送業務				
授業概要											
TV、映画などにおける、カメラ、音声、照明、編集、制作、美術などの基礎的知識を学ぶ。											
到達目標											
学生間の共通認識ができること。映像に対する感性を育み、プロになる第一歩の意識を持つこと。社会人になることへの心構えを学び、スキルアップと同時に映像への興味を何段階も上位へ引き上げることを目標とする。他授業、特に実習授業にカメラ基礎で学んだ知識が生かせることを目標とする。											
授業方法											
テキストを毎回配布し、重要ポイントが空欄になっている為、テキストに書き込み、映像の視聴を交えながらプロの感性を理解する授業展開をする。											
成績評価方法											
学期末に試験を行います。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	カメラマン業務の概要（仕事の分類、番組の種類）										
第2回	～第3回 カメラワークの概要（人物撮影の基本、アングル、サイズ）										
第4回	～第5回 スタジオワークの概要（マルチ撮影の基本、スイッチング業務）										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
放送芸術科	
映像リテラシーB 1	
第6回	～第7回 ロケーション撮影の概要（用語、ロケーション機材、ロケーションの注意点）
第8回	～第10回 撮影準備（カメラ設定から正しい撮影まで準備まで）
第11回	～第12回 ハイビジョンの成り立ち、映像ケーブルの種類や特徴について学ぶ
第13回	～第15回 ドラマ・映画の撮影手法について学ぶ